

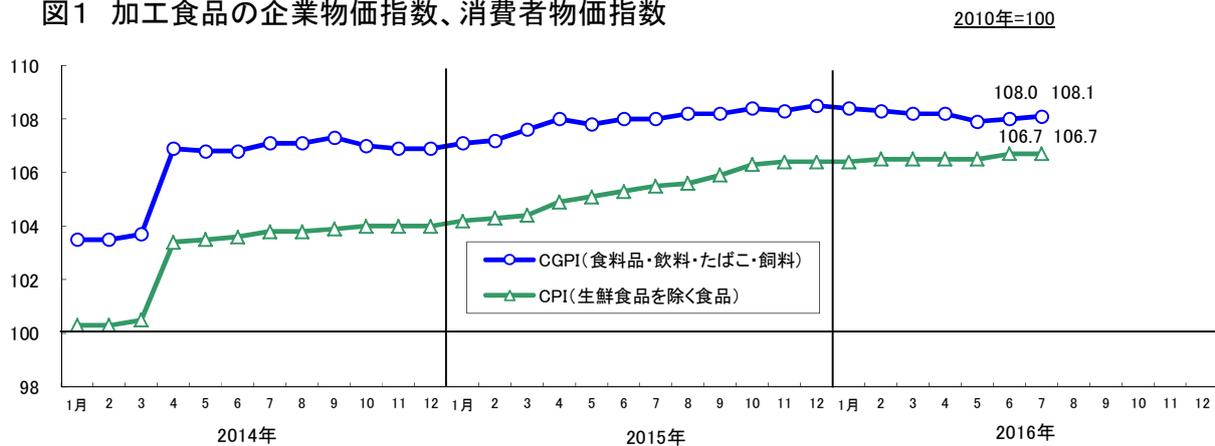
加工食品の物価及び生産・販売動向

1 加工食品の企業物価及び消費者物価

企業物価及び消費者物価は上昇傾向

加工食品の企業物価指数は、2014年4月からの消費税引き上げにより上昇し、108.1と高水準で推移している。一方、消費者物価指数（生鮮食品を除く食品）は同106.7で、企業物価指数と同様に上昇基調となっている。

図1 加工食品の企業物価指数、消費者物価指数



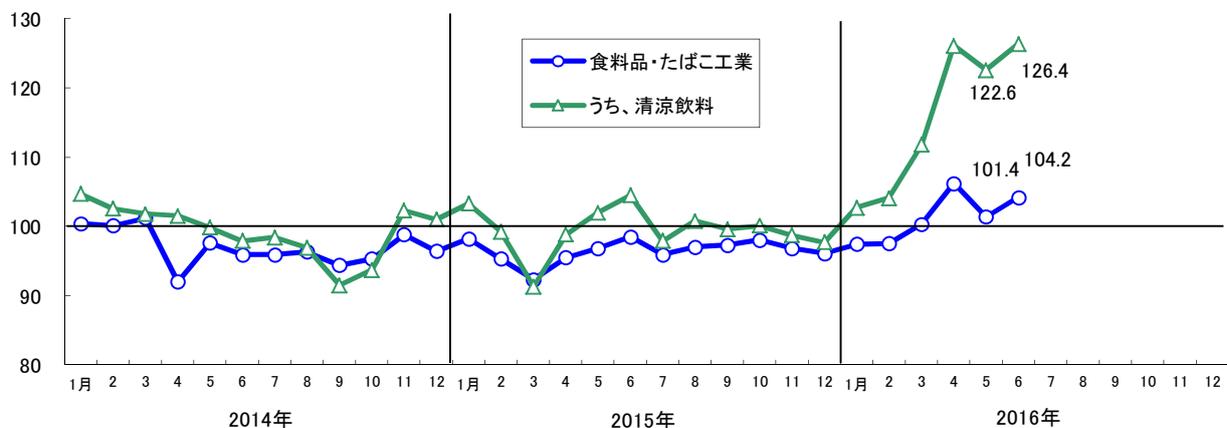
資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

2 食品製造業の生産動向

食料品・たばこは前月比でわずかに上昇、うち、清涼飲料は同やや上昇

2016年6月の食料品・たばこ工業の生産指数は、104.2で前月比2.8%とわずかに上昇となった。うち、清涼飲料は126.4で前月比3.1%とやや上昇となった。

図2 食料品・たばこ工業、清涼飲料の鉱工業生産指数の推移 2010年=100 季節調整済



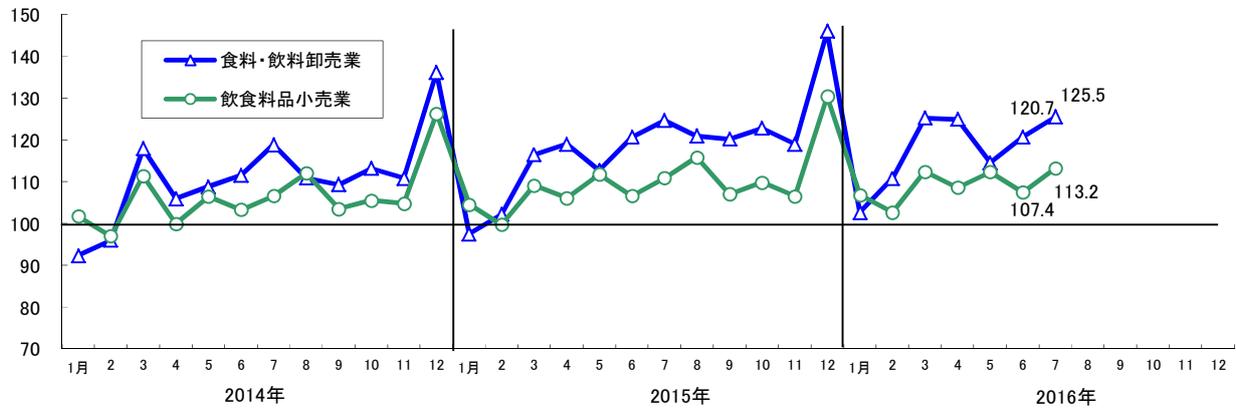
資料: 経済産業省「鉱工業生産指数」

3 卸売業と小売業の販売動向

卸売業販売額は対前年同月比で横ばい、小売業販売額は同わずかに上昇

2016年7月の食料・飲料卸売業の販売額指数は125.5で対前年同月比0.7%と横ばいとなった。飲食料品小売業の販売額指数は113.2で同2.1%とわずかに上昇となった。

図3 食料・飲料卸売業と飲食料品小売業の販売動向



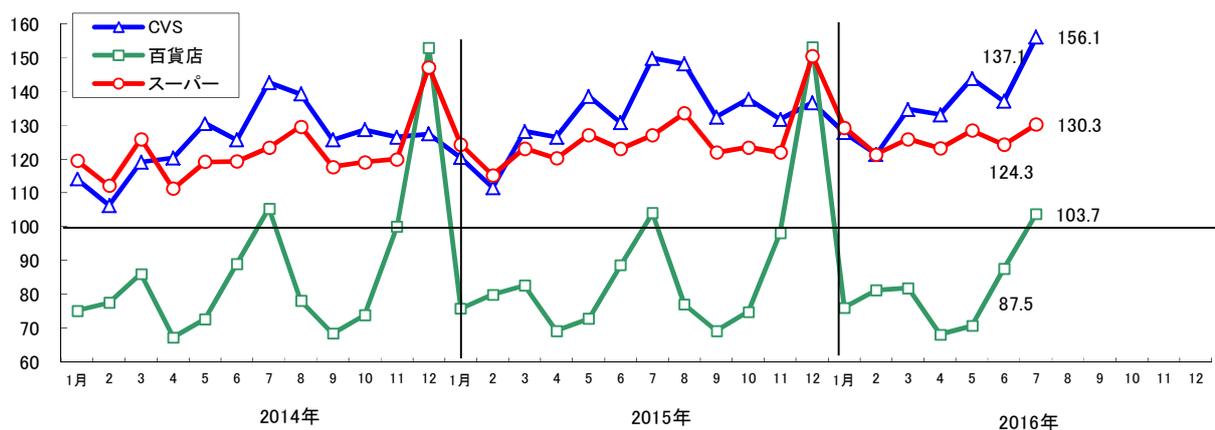
資料: 経済産業省「商業販売統計」

4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向

CVSは対前年同月比でやや増加、スーパーは同わずかに増加、百貨店は同横ばい

2016年7月のコンビニエンスストア、百貨店、スーパーにおける加工食品の販売動向についてみると、コンビニエンスストアは156.1で対前年同月比4.2%とやや増加、スーパーは130.3で前年同月比2.5%とわずかに増加、百貨店は103.7で前年同月比▲0.3%と横ばいで、コンビニエンスストア、スーパーは堅調に推移した。

図4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向



資料: 経済産業省「商業販売統計」

注: コンビニエンスストアはFFと加工食品の合計。百貨店及びスーパーは飲食料品。